

ペストとキリスト教

会場と
リモート<Zoom>

—中世末期の死生観と終末思想—

講師：村上 みか（同志社大学神学部教授）

中世末期はペストが猛威をふるい、多くの命が失われた時代でした。「死と隣り合わせ」の不安に満ちた生活の中で、人々は宗教的な救いを求めるようになり、ローマ教会も、そして新しく起こった宗教改革も、それぞれに対応してゆきました。当時のキリスト教は、この現実をどのように受け止め、どのように対応し、どのように克服しようとしたのか、神学的な思索とそれに基づいた実践をご紹介します。そしてそれは決して一様ではなく、しばしば終末思想と結びついて現れました。この世が終わると思われるほどに混乱した時代の中で、キリスト教はいかに生きる可能性を示しえたのか、歴史に学びつつ、今日の状況下でキリスト教が果たしうる役割をご一緒に考えたいと思います。

日時 2022年 **2月26日** (土) 13:30 ~ 15:50

参加方法 関西セミナーハウス（会場） または、リモート参加

参加費 来館/リモート共通 1,000 円 学生 500 円 [リモートは振込で（振込先裏面）]

講師は、会場で講演し、話し合いに参加します。参加者は、次のいずれかの方法で参加できます。

[来館参加] 関西セミナーハウスの会場に集まり、講演を聞き、話し合いに参加します。

[リモート参加] パソコンかスマートフォンを利用して、任意の場所でネットを通して参加することができます。申し込みの際にメールアドレスをお知らせください。メールアドレスあてにZoomの招待状をお送りします。



村上 みか むらかみ みか

バーゼル大学神学部博士課程修了。神学博士(Dr. theol.)。日本基督教団岡本教会担任教師、バーゼル市エコランパド教会専任オルガニスト、名古屋学院大学、東北学院大学を経て、現在、同志社大学神学部教授。専門分野：宗教改革史。

著書：『ヨーロッパ宗教改革の連携と断絶』（共著、教文館）、『牧師とは何か』（共著、日本キリスト教団出版局）、『一冊でわかるキリスト教史』（共著、日本キリスト教団出版局）ほか。訳書：H・A・オーバーマン『二つの宗教改革』（共訳、教文館）。

◎スケジュール◎

- 13:30～14:40 発題講演
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:50 質疑とはなしあい



【Zoomによるリモート参加の方へ】

- ・ログインの案内は、締め切り後送信します。
- ・当日 13:30 までにログインしてください。
- ・参加費は、下記いずれかにお振込みください。

【郵便振替】01020-1-5184(店番 109 当座 0005184)

加入者名 関西セミナーハウス活動センター

【京都銀行】修学院支店 (コード 0158 店番 145)

普通預金 3192884

名義 公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 所長代行 榎本 栄次

* お振込の証票をもって領収書に代えます。別途領収書が必要な方はお知らせください。

【来館参加の方へ】

- ・ご出発前に、**検温**をお願いします。
 (未確認の場合、来館時をお願いいたします。)
- ・ご体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- ・開催中は、**マスク**の着用をお願いします。
- ・参加費は、当日受付でお願いします。

*お申込みには、事務局から電子メールか電話で受け取りのお知らせをします。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、不着の可能性がありますので、お電話などでお問い合わせ下さい。

※ リモート映像の録画、録音は、ご遠慮ください。

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

2021年度 修学院フォーラム「いのち」第3回 参加申込書

(フリガナ)	名前	所属
住所 〒		
電話 ()	—	FAX () — 携帯 ()
電子メール:	@	
通信欄: <参加方法> いずれかに○をおつけください。[来場参加・リモート参加]		